

“ 時代にあった事業を
展開していきたい ”



YOSHITAKA KOSHIBA

株式会社 コシバ
代表取締役

小柴義貴

PROFILE

呉青山中学・高校、広島修道大学を卒業。2013年に株式会社コシバへ入社。小柴クリーニング福山支店などで支店長を務め、2022年11月に代表取締役に就任。(好物/リンゴ)

03

小柴クリーニングで広く知られ、ホームクリーニング、コインランドリー、衣類のリフォームも行っている株式会社コシバ。この他、全国ネット宅配クリーニング「クリーニングパンダ」、ベーカリーなど幅広く事業を展開している。島嶼部や坂の多い呉市でも、布団などの重いものや衣類を気軽に宅配で気軽に配達できる「クリーニングパンダ」はコロナ禍の今、特に多くの方に利用してもらいたい事業だそう。昨年代表取締役に就任し、スタッフとのコミュニケーションを一層心がけているという。「挨拶の徹底はもちろん、スタッフさんの変化に気づいたら言葉として伝え気持ちよく勤務してもらえるよう意識しています。クリーニング業界は、今後益々厳しい状況となりますが、地域のお客様を大切にすると同時に異業種への参入も柔軟に視野に入れていきたい。時代に取り残されないようにスタートした「クリーニングパンダ」のように、先を見据えつつ自社に合ったものを選んで運営を行っていきます」。

1950年に創業し、食堂部門で高齢者向けの宅配弁当や呉市小学校給食業務受託など地域の食を支えている株式会社糧配。グループ会社として赤ちゃんから高齢者まで見た目も綺麗で美味しい離乳食と介護食を販売するアステピア株式会社を設立し、幅広い世代に食の楽しさを提供している。また創業当初の米事業にも力を入れ、生産者を限定した糧配独自のブランド米『黄金の雫コシヒカリ』の販売も行っている。「時代にあった食の事業を創造する」をモットーにしているという代表取締役の谷口彰啓さん。「社会の変化に対応した“食”に関する安心安全な商品とサービスを提供し、地域社会に信頼され10年後も必要とされる企業を目指しています。歯がなく嚥下障害に悩まされている方でも、飲み込みやすい『やわらか食』の販売も進め地域のニーズに対応できるようにしています」。また時代や地域の変化に対応できるよう、社員一人ひとりが自立しお客様の立場に立って考え社員自らの力で仕事を進められる環境作りにも取り組んでいる。

PROFILE

大学卒業後、1980年に株式会社糧配入社。2018年代表取締役就任。呉市サッカー協会理事長も務め、子ども達のためスポーツでの人材育成にも尽力している。(好物/カレーライス)

02

株式会社糧配
代表取締役

谷口彰啓



AKIHIRO TANIGUCHI

“ 時代にあった食の
事業を創造する ”